

補助金等調書

(2-1)

番号	28	担当課名	学務課	補助開始年度	平成29年度	
補助金等の名称	小学校修学旅行費補助事業					
交付要綱等の名称	印西市立小学校修学旅行費補助金交付要綱					
	終了年限の有無 (無・ ☒ (平成32年度廃止予定))					
要綱に規定する交付対象者	修学旅行に参加する児童の保護者等で組織する団体					
団体の運営に関して補助金を交付している場合	団体名 (複数ある場合、団体ごとに別葉とする。)		設立年月日	構成人数		
	印西市立木下小学校修学旅行実行委員会		平成29年4月1日	71		
	市から補助を受けていない市内類似団体の有無 (有・ ☒) 有の場合は、類似団体数 ()					
	市の施策に対する貢献内容 (当該団体への補助金等交付年数も記載してください。)					
	貸し切りバス等の費用高騰により、以前に比べて修学旅行の経費も高くなってきている。しかし、この補助金が交付されることにより、これまでと同様に修学旅行での学習内容の質の維持が図ることができ、教育環境整備の充実につながっている。(補助金交付年数 2年目)					
助成団体等の状況	区分		平成28年度決算額	平成29年度決算額	平成30年度予算額	
	歳入	市補助金		200,000	200,000	
		内訳	国庫補助金			
			県補助金			
			その他			
			一般財源		200,000	200,000
		会費		1,359,988		
		事業収入				
		その他				
		合計		1,559,988	200,000	
	歳出	人件費				
		事務費				
		事業費		1,559,988	200,000	
		その他				
		合計		1,559,988	200,000	
	翌年度繰越金			0	0	
	補助制度内容 (下部組織等の配分も明記)	1 国補助 ・ 2 県補助 ・ ☒ ③ 単独 ・ 4 市単独上乗せ 個人負担額の軽減を目的とし、市立小学校が実施する修学旅行費のうち、交通費に相当する経費に対して、1学級あたり10万円を上限に補助金を交付する。 (下部組織はなし)				

補助金等調書

(2-1)

番号	28	担当課名	学務課	補助開始年度	平成29年度	
補助金等の名称	小学校修学旅行費補助事業					
交付要綱等の名称	印西市立小学校修学旅行費補助金交付要綱					
	終了年限の有無 (無・ ☒ (平成32年度廃止予定))					
要綱に規定する 交付対象者	修学旅行に参加する児童の保護者等で組織する団体					
団体の運営に関し て補助金を交付し ている場合	団体名 (複数ある場合、団体ごとに別葉とする。)		設立年月日	構成人数		
	印西市立小林小学校修学旅行実行委員会		平成29年4月1日	32		
	市から補助を受けていない市内類似団体の有無 (有・ ☒) 有の場合は、類似団体数 ()					
	市の施策に対する貢献内容 (当該団体への補助金等交付年数も記載してください。)					
	貸し切りバス等の費用高騰により、以前に比べて修学旅行の経費も高くなってきている。しかし、この補助金が交付されることにより、これまでと同様に修学旅行での学習内容の質の維持が図ることができ、教育環境整備の充実につながっている。(補助金交付年数 2年目)					
助成団体等の 状況	区分		平成28年度決算額	平成29年度決算額	平成30年度予算額	
	歳入	市補助金			100,000	100,000
		内訳	国庫補助金			
			県補助金			
			その他			
			一般財源		100,000	100,000
		会費			554,710	
		事業収入				
		その他				
		合計			654,710	100,000
		歳出	人件費			
	事務費					
	事業費			654,710	100,000	
	その他					
	合計			654,710	100,000	
	翌年度繰越金			0	0	
補助制度内容 (下部組織等の配分 も明記)		1 国補助 ・ 2 県補助 ・ ☒ ③ 単独 ・ 4 市単独上乗せ 個人負担額の軽減を目的とし、市立小学校が実施する修学旅行費のうち、交通費に 相当する経費に対して、1学級あたり10万円を上限に補助金を交付する。 (下部組織はなし)				

補助金等調書

(2-1)

番号	28	担当課名	学務課	補助開始年度	平成29年度
補助金等の名称	小学校修学旅行費補助事業				
交付要綱等の名称	印西市立小学校修学旅行費補助金交付要綱				
	終了年限の有無 (無・ ☒ (平成32年度廃止予定))				
要綱に規定する交付対象者	修学旅行に参加する児童の保護者等で組織する団体				
団体の運営に関して補助金を交付している場合	団体名 (複数ある場合、団体ごとに別葉とする。)		設立年月日	構成人数	
	印西市立大森小学校修学旅行実行委員会		平成29年4月1日	40	
	市から補助を受けていない市内類似団体の有無 (有・ ☒) 有の場合は、類似団体数 ()				
	市の施策に対する貢献内容 (当該団体への補助金等交付年数も記載してください。) 貸し切りバス等の費用高騰により、以前に比べて修学旅行の経費も高くなってきている。しかし、この補助金が交付されることにより、これまでと同様に修学旅行での学習内容の質の維持が図ることができ、教育環境整備の充実につながっている。(補助金交付年数 2年目)				
助成団体等の状況	区分		平成28年度決算額	平成29年度決算額	平成30年度予算額
	歳入	市補助金		100,000	100,000
		内訳	国庫補助金		
			県補助金		
			その他		
			一般財源	100,000	100,000
		会費		716,283	
		事業収入			
		その他			
		合計		816,283	100,000
	歳出	人件費			
		事務費			
		事業費		816,283	100,000
		その他			
		合計		816,283	100,000
	翌年度繰越金			0	0
補助制度内容 (下部組織等の配分も明記)	1 国補助 ・ 2 県補助 ・ ☒ 単独 ・ 4 市単独上乗せ 個人負担額の軽減を目的とし、市立小学校が実施する修学旅行費のうち、交通費に相当する経費に対して、1学級あたり10万円を上限に補助金を交付する。 (下部組織はなし)				

補助金等調書

(2-1)

番号	28	担当課名	学務課	補助開始年度	平成29年度	
補助金等の名称	小学校修学旅行費補助事業					
交付要綱等の名称	印西市立小学校修学旅行費補助金交付要綱					
	終了年限の有無 (無・ ☒ (平成32年度廃止予定))					
要綱に規定する交付対象者	修学旅行に参加する児童の保護者等で組織する団体					
団体の運営に関して補助金を交付している場合	団体名 (複数ある場合、団体ごとに別葉とする。)			設立年月日	構成人数	
	印西市立船穂小学校修学旅行実行委員会			平成29年4月1日	15	
	市から補助を受けていない市内類似団体の有無 (有・ ☒) 有の場合は、類似団体数 ()					
	市の施策に対する貢献内容 (当該団体への補助金等交付年数も記載してください。)					
	貸し切りバス等の費用高騰により、以前に比べて修学旅行の経費も高くなってきている。しかし、この補助金が交付されることにより、これまでと同様に修学旅行での学習内容の質の維持が図ることができ、教育環境整備の充実につながっている。(補助金交付年数 2年目)					
助成団体等の状況	区分		平成28年度決算額	平成29年度決算額	平成30年度予算額	
	歳入	市補助金			100,000	0
		内訳	国庫補助金			
			県補助金			
			その他			
			一般財源		100,000	0
		会費			357,732	
		事業収入				
		その他				
		合計			457,732	0
	歳出	人件費				
		事務費				
		事業費			457,732	0
		その他				
		合計			457,732	0
翌年度繰越金			0	0		
補助制度内容 (下部組織等の配分も明記)		1 国補助 ・ 2 県補助 ・ ☒ 3 単独 ・ 4 市単独上乗せ 個人負担額の軽減を目的とし、市立小学校が実施する修学旅行費のうち、交通費に相当する経費に対して、1学級あたり10万円を上限に補助金を交付する。 (下部組織はなし)				

補助金等調書

(2-1)

番号	28	担当課名	学務課	補助開始年度	平成29年度	
補助金等の名称	小学校修学旅行費補助事業					
交付要綱等の名称	印西市立小学校修学旅行費補助金交付要綱					
	終了年限の有無 (無・ ☒ 有 (平成32年度廃止予定))					
要綱に規定する交付対象者	修学旅行に参加する児童の保護者等で組織する団体					
団体の運営に関して補助金を交付している場合	団体名 (複数ある場合、団体ごとに別葉とする。)		設立年月日	構成人数		
	印西市立木刈小学校修学旅行実行委員会		平成29年4月1日	78		
	市から補助を受けていない市内類似団体の有無 (有・ ☒ 無) 有の場合は、類似団体数 ()					
	市の施策に対する貢献内容 (当該団体への補助金等交付年数も記載してください。)					
	貸し切りバス等の費用高騰により、以前に比べて修学旅行の経費も高くなってきている。しかし、この補助金が交付されることにより、これまでと同様に修学旅行での学習内容の質の維持が図ることができ、教育環境整備の充実につながっている。(補助金交付年数 2年目)					
助成団体等の状況	区分		平成28年度決算額	平成29年度決算額	平成30年度予算額	
	歳入	市補助金		200,000	300,000	
		内訳	国庫補助金			
			県補助金			
			その他			
			一般財源	200,000	300,000	
		会費	1,189,656			
		事業収入				
		その他				
		合計	1,389,656	300,000		
	歳出	人件費				
		事務費				
		事業費	1,389,656	300,000		
		その他				
		合計	1,389,656	300,000		
翌年度繰越金			0	0		
補助制度内容 (下部組織等の配分も明記)	1 国補助 ・ 2 県補助 ・ ☒ 3 単独 ・ 4 市単独上乗せ 個人負担額の軽減を目的とし、市立小学校が実施する修学旅行費のうち、交通費に相当する経費に対して、1学級あたり10万円を上限に補助金を交付する。 (下部組織はなし)					

補助金等調書

(2-1)

番号	28	担当課名	学務課	補助開始年度	平成29年度	
補助金等の名称	小学校修学旅行費補助事業					
交付要綱等の名称	印西市立小学校修学旅行費補助金交付要綱					
	終了年限の有無 (無・ ☒ 有 (平成32年度廃止予定))					
要綱に規定する交付対象者	修学旅行に参加する児童の保護者等で組織する団体					
団体の運営に関して補助金を交付している場合	団体名 (複数ある場合、団体ごとに別葉とする。)		設立年月日	構成人数		
	印西市立内野小学校修学旅行実行委員会		平成29年4月1日	71		
	市から補助を受けていない市内類似団体の有無 (有・ ☒ 無) 有の場合は、類似団体数 ()					
	市の施策に対する貢献内容 (当該団体への補助金等交付年数も記載してください。)					
	貸し切りバス等の費用高騰により、以前に比べて修学旅行の経費も高くなってきている。しかし、この補助金が交付されることにより、これまでと同様に修学旅行での学習内容の質の維持が図ることができ、教育環境整備の充実につながっている。(補助金交付年数 2年目)					
助成団体等の状況	区分		平成28年度決算額	平成29年度決算額	平成30年度予算額	
	歳入	市補助金			200,000	200,000
		内訳	国庫補助金			
			県補助金			
			その他			
			一般財源		200,000	200,000
		会費			1,906,846	
		事業収入				
		その他				
		合計			2,106,846	200,000
		歳出	人件費			
	事務費					
	事業費			2,106,846	200,000	
	その他					
	合計			2,106,846	200,000	
	翌年度繰越金			0	0	
	補助制度内容 (下部組織等の配分も明記)		1 国補助 ・ 2 県補助 ・ ☒ 3 単独 ・ 4 市単独上乗せ 個人負担額の軽減を目的とし、市立小学校が実施する修学旅行費のうち、交通費に相当する経費に対して、1学級あたり10万円を上限に補助金を交付する。 (下部組織はなし)			

補助金等調書

(2-1)

番号	28	担当課名	学務課	補助開始年度	平成29年度	
補助金等の名称	小学校修学旅行費補助事業					
交付要綱等の名称	印西市立小学校修学旅行費補助金交付要綱					
	終了年限の有無 (無・ ☒ 有 (平成32年度廃止予定))					
要綱に規定する交付対象者	修学旅行に参加する児童の保護者等で組織する団体					
団体の運営に関して補助金を交付している場合	団体名 (複数ある場合、団体ごとに別葉とする。)		設立年月日	構成人数		
	印西市立原山小学校修学旅行実行委員会		平成29年4月1日	38		
	市から補助を受けていない市内類似団体の有無 (有・ ☒ 無) 有の場合は、類似団体数 ()					
	市の施策に対する貢献内容 (当該団体への補助金等交付年数も記載してください。)					
	貸し切りバス等の費用高騰により、以前に比べて修学旅行の経費も高くなってきている。しかし、この補助金が交付されることにより、これまでと同様に修学旅行での学習内容の質の維持が図ることができ、教育環境整備の充実につながっている。(補助金交付年数 2年目)					
助成団体等の状況	区分		平成28年度決算額	平成29年度決算額	平成30年度予算額	
	歳入	市補助金		100,000	200,000	
		内訳	国庫補助金			
			県補助金			
			その他			
			一般財源	100,000	200,000	
		会費		671,055		
		事業収入				
		その他				
		合計	771,055	200,000		
		歳出	人件費			
	事務費					
	事業費		771,055	200,000		
	その他					
	合計		771,055	200,000		
	翌年度繰越金			0	0	
	補助制度内容 (下部組織等の配分も明記)	1 国補助 ・ 2 県補助 ・ ☒ 3 単独 ・ 4 市単独上乗せ 個人負担額の軽減を目的とし、市立小学校が実施する修学旅行費のうち、交通費に相当する経費に対して、1学級あたり10万円を上限に補助金を交付する。 (下部組織はなし)				

補助金等調書

(2-1)

番号	28	担当課名	学務課	補助開始年度	平成29年度	
補助金等の名称	小学校修学旅行費補助事業					
交付要綱等の名称	印西市立小学校修学旅行費補助金交付要綱					
	終了年限の有無 (無・ ☒ (平成32年度廃止予定))					
要綱に規定する交付対象者	修学旅行に参加する児童の保護者等で組織する団体					
団体の運営に関して補助金を交付している場合	団体名 (複数ある場合、団体ごとに別表とする。)			設立年月日	構成人数	
	印西市立小林北小学校修学旅行実行委員会			平成29年4月1日	28	
	市から補助を受けていない市内類似団体の有無 (有・ ☒) 有の場合は、類似団体数 ()					
	市の施策に対する貢献内容 (当該団体への補助金等交付年数も記載してください。)					
	貸し切りバス等の費用高騰により、以前に比べて修学旅行の経費も高くなってきている。しかし、この補助金が交付されることにより、これまでと同様に修学旅行での学習内容の質の維持が図ることができ、教育環境整備の充実につながっている。(補助金交付年数 2年目)					
助成団体等の状況	区分		平成28年度決算額	平成29年度決算額	平成30年度予算額	
	歳入	市補助金			100,000	100,000
		内訳	国庫補助金			
			県補助金			
			その他			
			一般財源		100,000	100,000
		会費			514,344	
		事業収入				
		その他				
		合計			614,344	100,000
	歳出	人件費				
		事務費				
		事業費			614,344	100,000
		その他				
		合計			614,344	100,000
	翌年度繰越金			0	0	
	補助制度内容 (下部組織等の配分も明記)		1 国補助 ・ 2 県補助 ・ ☒ ③ 単独 ・ 4 市単独上乗せ 個人負担額の軽減を目的とし、市立小学校が実施する修学旅行費のうち、交通費に相当する経費に対して、1学級あたり10万円を上限に補助金を交付する。 (下部組織はなし)			

補助金等調書

(2-1)

番号	28	担当課名	学務課	補助開始年度	平成 2 9 年度	
補助金等の名称	小学校修学旅行費補助事業					
交付要綱等の名称	印西市立小学校修学旅行費補助金交付要綱					
	終了年限の有無 (無・ ☒ 有 (平成 3 2 年度廃止予定))					
要綱に規定する 交付対象者	修学旅行に参加する児童の保護者等で組織する団体					
団体の運営に関し て補助金を交付し ている場合	団体名 (複数ある場合、団体ごとに別葉とする。)		設立年月日	構成人数		
	印西市立小倉台小学校修学旅行実行委員会		平成29年4月1日	137		
	市から補助を受けていない市内類似団体の有無 (有・ ☒ 無) 有の場合は、類似団体数 ()					
	市の施策に対する貢献内容 (当該団体への補助金等交付年数も記載してください。)					
	貸し切りバス等の費用高騰により、以前に比べて修学旅行の経費も高くなってきている。しかし、この補助金が交付されることにより、これまでと同様に修学旅行での学習内容の質の維持が図ることができ、教育環境整備の充実につながっている。(補助金交付年数 2年目)					
助成団体等の 状況	区分		平成 2 8 年度決算額	平成 2 9 年度決算額	平成 3 0 年度予算額	
	歳入	市補助金			400,000	400,000
		内訳	国庫補助金			
			県補助金			
			その他			
			一般財源		400,000	400,000
		会費			2,531,593	
		事業収入				
		その他				
		合計			2,931,593	400,000
	歳出	人件費				
		事務費				
		事業費			2,931,593	400,000
		その他				
		合計			2,931,593	400,000
	翌年度繰越金			0	0	
	補助制度内容 (下部組織等の配分 も明記)		1 国補助 ・ 2 県補助 ・ ☒ ③ 単独 ・ 4 市単独上乗せ 個人負担額の軽減を目的とし、市立小学校が実施する修学旅行費のうち、交通費に 相当する経費に対して、1学級あたり10万円を上限に補助金を交付する。 (下部組織はなし)			

補助金等調書

(2-1)

番号	28	担当課名	学務課	補助開始年度	平成 29 年度	
補助金等の名称	小学校修学旅行費補助事業					
交付要綱等の名称	印西市立小学校修学旅行費補助金交付要綱					
	終了年限の有無 (無・ ☒ (平成 32 年度廃止予定))					
要綱に規定する 交付対象者	修学旅行に参加する児童の保護者等で組織する団体					
団体の運営に関し て補助金を交付し ている場合	団体名 (複数ある場合、団体ごとに別葉とする。)		設立年月日	構成人数		
	印西市立高花小学校修学旅行実行委員会		平成29年4月1日	52		
	市から補助を受けていない市内類似団体の有無 (有・ ☒) 有の場合は、類似団体数 ()					
	市の施策に対する貢献内容 (当該団体への補助金等交付年数も記載してください。)					
	貸し切りバス等の費用高騰により、以前に比べて修学旅行の経費も高くなってきている。しかし、この補助金が交付されることにより、これまでと同様に修学旅行での学習内容の質の維持が図ることができ、教育環境整備の充実につながっている。(補助金交付年数 2 年目)					
助成団体等の 状況	区分		平成 28 年度決算額	平成 29 年度決算額	平成 30 年度予算額	
	歳入	市補助金			200,000	200,000
		内訳	国庫補助金			
			県補助金			
			その他			
			一般財源		200,000	200,000
		会費			1,029,294	
		事業収入				
		その他				
		合計			1,229,294	200,000
		歳出	人件費			
	事務費					
	事業費			1,229,294	200,000	
	その他					
	合計			1,229,294	200,000	
翌年度繰越金			0	0		
補助制度内容 (下部組織等の配分 も明記)		1 国補助 ・ 2 県補助 ・ ☒ 3 単独 ・ 4 市単独上乗せ 個人負担額の軽減を目的とし、市立小学校が実施する修学旅行費のうち、交通費に 相当する経費に対して、1 学級あたり 10 万円を上限に補助金を交付する。 (下部組織はなし)				

補助金等調書

(2-1)

番号	28	担当課名	学務課	補助開始年度	平成29年度	
補助金等の名称	小学校修学旅行費補助事業					
交付要綱等の名称	印西市立小学校修学旅行費補助金交付要綱					
	終了年限の有無 (無・ ☒ 有 (平成32年度廃止予定))					
要綱に規定する交付対象者	修学旅行に参加する児童の保護者等で組織する団体					
団体の運営に関して補助金を交付している場合	団体名 (複数ある場合、団体ごとに別葉とする。)		設立年月日	構成人数		
	印西市立西の原小学校修学旅行実行委員会		平成29年4月1日	74		
	市から補助を受けていない市内類似団体の有無 (有・ ☒ 無) 有の場合は、類似団体数 ()					
	市の施策に対する貢献内容 (当該団体への補助金等交付年数も記載してください。) 貸し切りバス等の費用高騰により、以前に比べて修学旅行の経費も高くなってきている。しかし、この補助金が交付されることにより、これまでと同様に修学旅行での学習内容の質の維持が図ることができ、教育環境整備の充実につながっている。(補助金交付年数 2年目)					
助成団体等の状況	区分		平成28年度決算額	平成29年度決算額	平成30年度予算額	
	歳入	市補助金		200,000	200,000	
		内訳	国庫補助金			
			県補助金			
			その他			
			一般財源		200,000	200,000
		会費		2,623,620		
		事業収入				
		その他				
		合計		2,823,620	200,000	
	歳出	人件費				
		事務費				
		事業費		2,823,620	200,000	
		その他				
		合計		2,823,620	200,000	
翌年度繰越金			0	0		
補助制度内容 (下部組織等の配分も明記)	1 国補助 ・ 2 県補助 ・ ☒ 3 単独 ・ 4 市単独上乗せ 個人負担額の軽減を目的とし、市立小学校が実施する修学旅行費のうち、交通費に相当する経費に対して、1学級あたり10万円を上限に補助金を交付する。 (下部組織はなし)					

補助金等調書

(2-1)

番号	28	担当課名	学務課	補助開始年度	平成29年度	
補助金等の名称	小学校修学旅行費補助事業					
交付要綱等の名称	印西市立小学校修学旅行費補助金交付要綱					
	終了年限の有無 (無・ ☒ 有 (平成32年度廃止予定))					
要綱に規定する 交付対象者	修学旅行に参加する児童の保護者等で組織する団体					
団体の運営に関し て補助金を交付し ている場合	団体名 (複数ある場合、団体ごとに別表とする。)		設立年月日	構成人数		
	印西市立原小学校修学旅行実行委員会		平成29年4月1日	114		
	市から補助を受けていない市内類似団体の有無 (有・ ☒ 無) 有の場合は、類似団体数 ()					
	市の施策に対する貢献内容 (当該団体への補助金等交付年数も記載してください。) 貸し切りバス等の費用高騰により、以前に比べて修学旅行の経費も高くなってきている。しかし、この補助金が交付されることにより、これまでと同様に修学旅行での学習内容の質の維持が図ることができ、教育環境整備の充実につながっている。(補助金交付年数 2年目)					
助成団体等の 状況	区分		平成28年度決算額	平成29年度決算額	平成30年度予算額	
	歳入	市補助金		300,000	400,000	
		内訳	国庫補助金			
			県補助金			
			その他			
			一般財源		300,000	400,000
		会費		3,992,399		
		事業収入				
		その他				
		合計		4,292,399	400,000	
	歳出	人件費				
		事務費				
		事業費		4,292,399	400,000	
		その他				
		合計		4,292,399	400,000	
翌年度繰越金			0	0		
補助制度内容 (下部組織等の配分 も明記)		・1 国補助 ・ 2 県補助 ・ ③ 単独 ・ 4 市単独上乗せ 個人負担額の軽減を目的とし、市立小学校が実施する修学旅行費のうち、交通費に 相当する経費に対して、1学級あたり10万円を上限に補助金を交付する。 (下部組織はなし)				

補助金等調書

(2-1)

番号	28	担当課名	学務課	補助開始年度	平成29年度	
補助金等の名称	小学校修学旅行費補助事業					
交付要綱等の名称	印西市立小学校修学旅行費補助金交付要綱					
	終了年限の有無 (無・ ☒ (平成32年度廃止予定))					
要綱に規定する交付対象者	修学旅行に参加する児童の保護者等で組織する団体					
団体の運営に関して補助金を交付している場合	団体名 (複数ある場合、団体ごとに別葉とする。)		設立年月日	構成人数		
	印西市立いには野小学校修学旅行実行委員会		平成29年4月1日	112		
	市から補助を受けていない市内類似団体の有無 (有・ ☒) 有の場合は、類似団体数 ()					
	市の施策に対する貢献内容 (当該団体への補助金等交付年数も記載してください。)					
	貸し切りバス等の費用高騰により、以前に比べて修学旅行の経費も高くなってきている。しかし、この補助金が交付されることにより、これまでと同様に修学旅行での学習内容の質の維持が図ることができ、教育環境整備の充実につながっている。(補助金交付年数 2年目)					
助成団体等の状況	区分		平成28年度決算額	平成29年度決算額	平成30年度予算額	
	歳入	市補助金			300,000	300,000
		内訳	国庫補助金			
			県補助金			
			その他			
			一般財源		300,000	300,000
		会費			1,715,480	
		事業収入				
		その他				
		合計			2,015,480	300,000
		歳出	人件費			
	事務費					
	事業費			2,015,480	300,000	
	その他					
	合計			2,015,480	300,000	
	翌年度繰越金			0	0	
	補助制度内容 (下部組織等の配分も明記)		1 国補助 ・ 2 県補助 ・ ☒ ③ 単独 ・ 4 市単独上乗せ 個人負担額の軽減を目的とし、市立小学校が実施する修学旅行費のうち、交通費に相当する経費に対して、1学級あたり10万円を上限に補助金を交付する。 (下部組織はなし)			

補助金等調書

(2-1)

番号	28	担当課名	学務課	補助開始年度	平成30年度	
補助金等の名称	小学校修学旅行費補助事業					
交付要綱等の名称	印西市立小学校修学旅行費補助金交付要綱					
	終了年限の有無 (無・ ☒ (平成32年度廃止予定))					
要綱に規定する交付対象者	修学旅行に参加する児童の保護者等で組織する団体					
団体の運営に関して補助金を交付している場合	団体名 (複数ある場合、団体ごとに別表とする。)		設立年月日	構成人数		
	印西市立宗像小学校修学旅行実行委員会		平成30年4月1日	5		
	市から補助を受けていない市内類似団体の有無 (有・ ☒) 有の場合は、類似団体数 ()					
	市の施策に対する貢献内容 (当該団体への補助金等交付年数も記載してください。)					
	貸し切りバス等の費用高騰により、以前に比べて修学旅行の経費も高くなってきている。しかし、この補助金が交付されることにより、これまでと同様に修学旅行での学習内容の質の維持が図ることができ、教育環境整備の充実につながっている。(補助金交付年数 2年目)					
助成団体等の状況	区分		平成28年度決算額	平成29年度決算額	平成30年度予算額	
	歳入	市補助金		-	100,000	
		内訳	国庫補助金			
			県補助金			
			その他			
			一般財源		-	100,000
		会費		-		
		事業収入				
		その他				
		合計		-	100,000	
	歳出	人件費				
		事務費				
		事業費		-	100,000	
		その他				
		合計		-	100,000	
翌年度繰越金			0	0		
補助制度内容 (下部組織等の配分も明記)	1 国補助 ・ 2 県補助 ・ ☒ 3 単独 ・ 4 市単独上乗せ 個人負担額の軽減を目的とし、市立小学校が実施する修学旅行費のうち、交通費に相当する経費に対して、1学級あたり10万円を上限に補助金を交付する。 (下部組織はなし)					

補助金等調書

(2-1)

番号	28	担当課名	学務課	補助開始年度	平成29年度	
補助金等の名称	小学校修学旅行費補助事業					
交付要綱等の名称	印西市立小学校修学旅行費補助金交付要綱					
	終了年限の有無 (無・ ☒ 有) (平成32年度廃止予定)					
要綱に規定する交付対象者	修学旅行に参加する児童の保護者等で組織する団体					
団体の運営に関して補助金を交付している場合	団体名 (複数ある場合、団体ごとに別葉とする。)		設立年月日	構成人数		
	印西市立六合小学校修学旅行実行委員会		平成29年4月1日	15		
	市から補助を受けていない市内類似団体の有無 (有・ ☒ 無) 有の場合は、類似団体数 ()					
	市の施策に対する貢献内容 (当該団体への補助金等交付年数も記載してください。)					
	貸し切りバス等の費用高騰により、以前に比べて修学旅行の経費も高くなってきている。しかし、この補助金が交付されることにより、これまでと同様に修学旅行での学習内容の質の維持が図ることができ、教育環境整備の充実につながっている。(補助金交付年数 2年目)					
助成団体等の状況	区分		平成28年度決算額	平成29年度決算額	平成30年度予算額	
	歳入	市補助金		100,000	100,000	
		内訳	国庫補助金			
			県補助金			
			その他			
			一般財源		100,000	100,000
		会費		207,850		
		事業収入				
		その他				
		合計		307,850	100,000	
	歳出	人件費				
		事務費				
		事業費		307,850	100,000	
		その他				
		合計		307,850	100,000	
	翌年度繰越金			0	0	
補助制度内容 (下部組織等の配分も明記)	1 国補助 ・ 2 県補助 ・ ☒ 3 単独 ・ 4 市単独上乗せ 個人負担額の軽減を目的とし、市立小学校が実施する修学旅行費のうち、交通費に相当する経費に対して、1学級あたり10万円を上限に補助金を交付する。 (下部組織はなし)					

補助金等調書

(2-1)

番号	28	担当課名	学務課	補助開始年度	平成29年度	
補助金等の名称	小学校修学旅行費補助事業					
交付要綱等の名称	印西市立小学校修学旅行費補助金交付要綱					
	終了年限の有無 (無・ ☒ (平成32年度廃止予定))					
要綱に規定する交付対象者	修学旅行に参加する児童の保護者等で組織する団体					
団体の運営に関して補助金を交付している場合	団体名 (複数ある場合、団体ごとに別葉とする。)		設立年月日	構成人数		
	印西市立平賀小学校修学旅行実行委員会		平成29年4月1日	23		
	市から補助を受けていない市内類似団体の有無 (有・ ☒) 有の場合は、類似団体数 ()					
	市の施策に対する貢献内容 (当該団体への補助金等交付年数も記載してください。)					
	貸し切りバス等の費用高騰により、以前に比べて修学旅行の経費も高くなってきている。しかし、この補助金が交付されることにより、これまでと同様に修学旅行での学習内容の質の維持が図ることができ、教育環境整備の充実につながっている。(補助金交付年数 2年目)					
助成団体等の状況	区分		平成28年度決算額	平成29年度決算額	平成30年度予算額	
	歳入	市補助金		100,000	100,000	
		内訳	国庫補助金			
			県補助金			
			その他			
			一般財源		100,000	100,000
		会費		367,600		
		事業収入				
		その他				
		合計		467,600	100,000	
	歳出	人件費				
		事務費				
		事業費		467,600	100,000	
		その他				
		合計		467,600	100,000	
翌年度繰越金			0	0		
補助制度内容 (下部組織等の配分も明記)	1 国補助 ・ 2 県補助 ・ ☒ ③ 単独 ・ 4 市単独上乗せ 個人負担額の軽減を目的とし、市立小学校が実施する修学旅行費のうち、交通費に相当する経費に対して、1学級あたり10万円を上限に補助金を交付する。 (下部組織はなし)					

補助金等調書

(2-1)

番号	28	担当課名	学務課	補助開始年度	平成29年度	
補助金等の名称	小学校修学旅行費補助事業					
交付要綱等の名称	印西市立小学校修学旅行費補助金交付要綱					
	終了年限の有無 (無・ ☒ (平成32年度廃止予定))					
要綱に規定する 交付対象者	修学旅行に参加する児童の保護者等で組織する団体					
団体の運営に関し て補助金を交付し ている場合	団体名 (複数ある場合、団体ごとに別葉とする。)		設立年月日	構成人数		
	印西市立本塾第一小学校修学旅行実行委員会		平成29年4月1日	9		
	市から補助を受けていない市内類似団体の有無 (有・ ☒) 有の場合は、類似団体数 ()					
	市の施策に対する貢献内容 (当該団体への補助金等交付年数も記載してください。)					
	貸し切りバス等の費用高騰により、以前に比べて修学旅行の経費も高くなってきている。しかし、この補助金が交付されることにより、これまでと同様に修学旅行での学習内容の質の維持を図ることができ、教育環境整備の充実につながっている。(補助金交付年数 2年目)					
助成団体等の 状況	区分		平成28年度決算額	平成29年度決算額	平成30年度予算額	
	歳入	市補助金		100,000	100,000	
		内訳	国庫補助金			
			県補助金			
			その他			
			一般財源		100,000	100,000
		会費		147,486		
		事業収入				
		その他				
		合計		247,486	100,000	
	歳出	人件費				
		事務費				
		事業費		247,486	100,000	
		その他				
		合計		247,486	100,000	
翌年度繰越金			0	0		
補助制度内容 (下部組織等の配分 も明記)	1 国補助 ・ 2 県補助 ・ ☒ 単独 ・ 4 市単独上乗せ 個人負担額の軽減を目的とし、市立小学校が実施する修学旅行費のうち、交通費に 相当する経費に対して、1学級あたり10万円を上限に補助金を交付する。 (下部組織はなし)					

補助金等調書

(2-1)

番号	28	担当課名	学務課	補助開始年度	平成29年度	
補助金等の名称	小学校修学旅行費補助事業					
交付要綱等の名称	印西市立小学校修学旅行費補助金交付要綱					
	終了年限の有無 (無・ ☒ (平成32年度廃止予定))					
要綱に規定する交付対象者	修学旅行に参加する児童の保護者等で組織する団体					
団体の運営に関して補助金を交付している場合	団体名 (複数ある場合、団体ごとに別葉とする。)		設立年月日	構成人数		
	印西市立本埜二小学校修学旅行実行委員会		平成29年4月1日	14		
	市から補助を受けていない市内類似団体の有無 (有・ ☒) 有の場合は、類似団体数 ()					
	市の施策に対する貢献内容 (当該団体への補助金等交付年数も記載してください。)					
	貸し切りバス等の費用高騰により、以前に比べて修学旅行の経費も高くなってきている。しかし、この補助金が交付されることにより、これまでと同様に修学旅行での学習内容の質の維持が図ることができ、教育環境整備の充実につながっている。(補助金交付年数 2年目)					
助成団体等の状況	区分		平成28年度決算額	平成29年度決算額	平成30年度予算額	
	歳入	市補助金		100,000	100,000	
		内訳	国庫補助金			
			県補助金			
			その他			
			一般財源		100,000	100,000
		会費		140,020		
		事業収入				
		その他				
		合計		240,020	100,000	
	歳出	人件費				
		事務費				
		事業費		240,020	100,000	
		その他				
		合計		240,020	100,000	
翌年度繰越金			0	0		
補助制度内容 (下部組織等の配分も明記)	1 国補助 ・ 2 県補助 ・ ☒ ③ 単独 ・ 4 市単独上乗せ 個人負担額の軽減を目的とし、市立小学校が実施する修学旅行費のうち、交通費に相当する経費に対して、1学級あたり10万円を上限に補助金を交付する。 (下部組織はなし)					

補助金等調書

(2-1)

番号	28	担当課名	学務課	補助開始年度	平成29年度	
補助金等の名称	小学校修学旅行費補助事業					
交付要綱等の名称	印西市立小学校修学旅行費補助金交付要綱					
	終了年限の有無 (無・ ☒ (平成32年度廃止予定))					
要綱に規定する 交付対象者	修学旅行に参加する児童の保護者等で組織する団体					
団体の運営に関し て補助金を交付し ている場合	団体名 (複数ある場合、団体ごとに別表とする。)		設立年月日	構成人数		
	印西市立滝野小学校修学旅行実行委員会		平成29年4月1日	71		
	市から補助を受けていない市内類似団体の有無 (有・ ☒) 有の場合は、類似団体数 ()					
	市の施策に対する貢献内容 (当該団体への補助金等交付年数も記載してください。)					
	貸し切りバス等の費用高騰により、以前に比べて修学旅行の経費も高くなってきている。しかし、この補助金が交付されることにより、これまでと同様に修学旅行での学習内容の質の維持が図ることができ、教育環境整備の充実につながっている。(補助金交付年数 2年目)					
助成団体等の 状況	区分		平成28年度決算額	平成29年度決算額	平成30年度予算額	
	歳入	市補助金			200,000	200,000
		内訳	国庫補助金			
			県補助金			
			その他			
			一般財源		200,000	200,000
		会費			1,051,520	
		事業収入				
		その他				
		合計			1,251,520	200,000
	歳出	人件費				
		事務費				
		事業費			1,251,520	200,000
		その他				
		合計			1,251,520	200,000
	翌年度繰越金			0	0	
	補助制度内容 (下部組織等の配分 も明記)		1 国補助 ・ 2 県補助 ・ ☒ 単独 ・ 4 市単独上乗せ 個人負担額の軽減を目的とし、市立小学校が実施する修学旅行費のうち、交通費に 相当する経費に対して、1学級あたり10万円を上限に補助金を交付する。 (下部組織はなし)			

補助金等調書

(2-1)

番号	28	担当課名	学務課	補助開始年度	平成29年度	
補助金等の名称	小学校修学旅行費補助事業					
交付要綱等の名称	印西市立小学校修学旅行費補助金交付要綱					
	終了年限の有無 (無・ ☒ 有 (平成32年度廃止予定))					
要綱に規定する 交付対象者	修学旅行に参加する児童の保護者等で組織する団体					
団体の運営に関し て補助金を交付し ている場合	団体名 (複数ある場合、団体ごとに別業とする。)			設立年月日	構成人数	
	印西市立牧の原小学校修学旅行実行委員会			平成29年4月1日	11	
	市から補助を受けていない市内類似団体の有無 (有・ ☒ 無) 有の場合は、類似団体数 ()					
	市の施策に対する貢献内容 (当該団体への補助金等交付年数も記載してください。) 貸し切りバス等の費用高騰により、以前に比べて修学旅行の経費も高くなってきている。しかし、この補助金が交付されることにより、これまでと同様に修学旅行での学習内容の質の維持が図ることができ、教育環境整備の充実につながっている。(補助金交付年数 2年目)					
助成団体等の 状況	区分		平成28年度決算額	平成29年度決算額	平成30年度予算額	
	歳入	市補助金			100,000	100,000
		内訳	国庫補助金			
			県補助金			
			その他			
			一般財源		100,000	100,000
		会費			167,050	
		事業収入				
		その他				
		合計			267,050	100,000
	歳出	人件費				
		事務費				
		事業費			267,050	100,000
		その他				
		合計			267,050	100,000
翌年度繰越金			0	0		
補助制度内容 (下部組織等の配分 も明記)		1 国補助 ・ 2 県補助 ・ ☒ 3 単独 ・ 4 市単独上乗せ 個人負担額の軽減を目的とし、市立小学校が実施する修学旅行費のうち、交通費に 相当する経費に対して、1学級あたり10万円を上限に補助金を交付する。 (下部組織はなし)				

補助制度の 目的、効果、 公益性	目的及び効果について出来る限り詳細に記入してください。(別紙可)
	① 補助金等を交付する目的を記載してください。(市の上位計画等の施策のどの項目に当てはまるのか。その施策を遂行する上で何故補助金等として交付する必要があるのか。当該補助金等の重要性(必要性)についても併せて記載してください。)
	貸し切りバス等の費用高騰により、以前に比べて修学旅行の経費も高くなってきている。この補助金を交付することにより、これまでと同様に修学旅行での学習内容の質の維持を図り、市の基本計画にある、教育環境整備の充実につなげる。また、市内小学校が実施する修学旅行において、保護者が負担する費用の一部(交通費)に対して補助金を交付することで、保護者の負担軽減を図ることを目的とする。
	② 平成29年度予算計上の積算根拠を記載してください。(平成30年度からの補助金の場合は平成30年度予算の積算根拠を記入してください。)
	1学級あたり10万円を上限とするため、平成29年度では市内の小学校で修学旅行を実施する総学級数(小学校6年生の総学級数)が32となり、計上額が10万×32学級=3200000円となる。
	③ 平成29年度の実績を記載してください(実績がない場合は、実績なしと記入してください。)
	すべての補助対象となる学級に対して補助金を交付した。(補助金交付率は100%)
	④ 補助効果をできるだけ詳細に記載してください。数値化できるものは、数値化してください。
	修学旅行を実施した市内小学校32学級に修学旅行費補助金を交付し、保護者の負担軽減を図ることができた。特に、過小規模小学校の学級保護者に対しては、借り上げ車両(主にバス)の値上がりもあって負担軽減の効果は大きかった。
	⑤ 補助金交付の終期の目途がある場合は記載してください。(特に固定化された特定団体に対しての財政的自立に向けての終期設定や政策的事業に対しての終期目安を記載してください。終期到来により継続した場合は、その理由を記載してください。また、終期設定していない場合についても、その理由を記載してください。)
担当課の判定	終期は平成31年度
	⑥ 過去に補助率、補助事業の内容等、補助金等の見直しを行ったことがある場合は、その内容を記載してください。また、当該補助金等の今後のあり方(方向性)についても記載してください。
	小学校修学旅行費補助事業は、保護者の負担軽減及び教育環境整備の充実につながる事業であるため継続予定である。修学旅行は、各小学校の修学旅行実行委員会が主体となっている事業であり、市の事業費とすることが難しいため、補助金として交付していく。課題としては、1学級あたり10万円を上限としており、学校の規模によって児童1人あたりの補助率が大幅に変わってくるため、金額等の内容の見直しが必要である。
	⑦ 当該補助金等の公共性・公益性について記載してください。(受益者が特定の者に偏らず、広く市民にいきわたるものであり、また、不特定多数の者の利益の増進に付与すること補助金等であるか。当該補助金等の交付の性質を記載してください。)
	市民の教育、文化、スポーツ振興に寄与するもの
判定の理由	該当するすべての学級に補助金を交付するため、継続することでより多くの市民への利益増進を図ることができる。
	貸し切りバス代等の交通費が値上がりし、保護者負担軽減の効果は大きかった。来年度も要綱どおりに実施することは有用性が高いと考える。

☐ 拡大して継続
 ☒ 現状維持で継続
 ☐ 縮小して継続
 ☐ 整理統合
 ☐ 廃止

近隣市類似補助金等の状況

補助金等名	小学校修学旅行費補助金
-------	-------------

	補助率（定額補助の場合はその額）	補助上限額
成田市	4,600,000	1学級あたり10万
佐倉市		
四街道市		
八街市		
富里市		
白井市		
印西市	3,200,000	1学級あたり10万

平成29年12月7日 /

補助事業等実績報告書

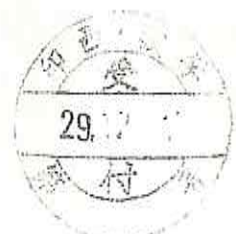
印西市長 板倉 正直 様 /

住所 印西市板倉町板倉 /
申請者 氏名 印西市立木下小学校修学旅行実行委員会 /
委員長 坂本 孝典 /
連絡先 0476-42-2607

印西市補助金等交付規則第13条の規定により、補助事業等の実施状況を次のとおり報告します。

指令年月日	平成29年 9月12日 /	指令番号	印西教学指令第9号 /
補助事業年	平成29年度	補助金等の名称	印西市立小学校修学旅行費補助金 /
補助事業等の名称		印西市立小学校修学旅行費補助事業 /	
補助事業等	名称	木下小学校修学旅行 /	
	施行場所	日光方面	
着手年月日	平成29年11月9日	完了年月日	平成29年11月10日
交付決定額		200,000円 /	
補助事業等 経過及び内容		平成29年11月9日から11月10日まで、6年生が日光方面へ民間バスを利用して修学旅行を実施した。	
添付書類		① 収支決算書 ② 完成写真（工事施工等に係る場合） ③ その他（領収書） 注 申請者が団体等の場合は、補助金の充当状況がわかる収支決算書を添付すること。	

※ 記入しきれない場合は、適宜別紙としても可



木下 小学校 /

(单位:元)

項目	決算額	備考
修学旅行費補助金	200,000	
自己負担	1,359,988	
合計	1,559,988	/

(単位:円)

項目	決算額	備考
交通費	402,356	貸し切り大型バス2台 /
宿泊費	624,240	1泊2日朝夕食事あり
体験・見学科	128,180	日光東照宮, 日光彫り体験, 華厳の滝
食事代	117,504	1日目昼食, 2日目昼食
その他	287,708	有料道路・駐車場, ガイド, 傷害保険等
合計	1,559,988	/

【作成上の留意点】

- * 決算額は児童分のみの額で、職員分の額は含めないで計上すること
* 決算額は児童全員分を合算した額で計上すること

平成29年12月 7日

上記のとおり報告いたします。

印西市立木下小学校修学旅行実行委員会

委員長



○印西市立小学校修学旅行費補助金交付要綱

平成29年3月10日告示第15号

印西市立小学校修学旅行費補助金交付要綱

(趣旨)

第1条 この要綱は、学校教育に係る保護者の負担軽減を図ることを目的として、印西市立小学校が実施する修学旅行に際し、保護者が負担する費用の一部に対し、予算の範囲内において交付する補助金について、印西市補助金等交付規則（昭和53年規則第6号。以下「規則」という。）に定めるもののほか、必要な事項を定めるものとする。

(定義)

第2条 この要綱において、次の各号に掲げる用語の意義は、それぞれ当該各号に定めるところによる。

(1) 修学旅行 印西市立小学校及び中学校管理規則（昭和39年教育委員会規則第9号）第12条第1項第1号及び第2号に規定する特別活動であつて、宿泊を要するものをいう。

(2) 交通費 修学旅行に要する経費のうち、貸切りバスを利用した際の費用（有料道路通行料及び駐車場使用料を含む。）及び公共交通機関を利用した際の費用をいう。

(補助対象者)

第3条 補助対象者は、修学旅行に参加する児童の保護者等で組織する団体とする。

(補助対象経費及び補助金の額)

第4条 補助対象経費及び補助金の額は、次の表のとおりとする。

補助対象経費	補助金の額
交通費	補助対象経費の額とし、1学級当たり10万円を限度とする。

2 最高学年以外の学年と合同で修学旅行を実施する場合において、最高学年以外の学年の児童を含めて1学級とする。

(交付の申請)

第5条 規則第3条第2項第5号に規定する書類は、次に掲げるとおりとする。

(1) 団体規約等

(2) 団体の会員名簿

2 交付の申請は、1団体につき年1回を限度とする。

(委任)

第6条 この要綱に定めるもののほか、必要な事項は別に定める。

附 則

(施行期日)

1 この告示は、平成29年4月1日から施行する。

(失効)

- 2 この告示は、平成32年3月31日限り、その効力を失う。ただし、この告示の失効前にこの告示の規定によりなされた手続その他の行為は、なお従前の例による。